

平成29年度のブナの結実調査について

林野庁東北森林管理局では、7月13日付けで管内（青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県）144箇所の調査地点におけるブナの開花時の結実予測を発表しました。

今回、平成29年度のブナの結実状況調査の結果がまとまりましたので、お知らせします。

調査結果は、青森県（調査箇所数38）・岩手県（同24）・宮城県（同6）・秋田県（同53）・山形県（同22）の143箇所で、青森県及び岩手県では「凶作」、宮城県、秋田県、山形県では「大凶作」となりました。

なお、この情報は研究機関等にも提供します。

今年度の当局管内のブナの開花状況、結実予測及び結実状況は下記のとおりです。

記

ブナ結実調査結果（県別内訳）

県名	開花及び結実状況（箇所数）					豊凶指数	上段：開花時での 結実予測
	全体	部分	一部	非開花	計		下段：結実調査結果
	全体	部分	一部	非結実	計		
青森県	4	16	8	10	38	2.0	並作
	1	9	13	15	38	1.2	凶作
岩手県	1	6	11	6	24	1.4	凶作
	0	5	13	6	24	1.2	凶作
宮城県	0	1	1	4	6	0.7	大凶作
	0	1	1	4	6	0.7	大凶作
秋田県	0	9	28	17	54	1.0	凶作
	1	3	22	27	53	0.7	大凶作
山形県	0	2	13	7	22	0.9	大凶作
	0	0	8	14	22	0.4	大凶作
計	5	34	61	44	144		
	2	18	57	66	143		

（道路通行不要による不実行 開花調査時：1箇所、結実調査時：2箇所）

* 上段が開花調査の結果、下段が今回の結実調査の結果



林野庁東北森林管理局 森林整備部 技術普及課

企画官（技術開発）片倉

Tel. 018-836-2023

林野庁

(別紙)

平成29年度のブナの開花及び結実の調査について

1 本調査は、以下により行っています。

【調査方法】

○ 毎年度、東北森林管理局管内（青森、岩手、宮城、秋田、山形の5県）の145箇所（定点）において開花状況（初夏）及び結実状況（秋）を目視により調査します。

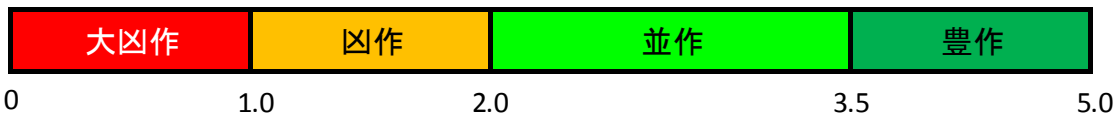
【開花状況等の調査および結実の予測】

○ 各箇所毎に開花状況や開花割合等を調べています。（下表は開花状況の調査内容）

区分	開花状況	豊凶指数
全体	樹冠全体にたくさんの花がついている	5
部分	樹冠上部に多くの花がついている	3
一部	ごくわずかに花がついている	1
非開花	まったく花がついていない	0

○ 結実予測については、各調査地点の開花状況を「豊作→5、並作→3、凶作→1、大凶作→0」として数値化し集計して、豊凶指数を算出し、下記のとおり豊凶を推測します。

豊凶指数	豊凶区分
3.5以上	豊作
2以上3.5未満	並作
1以上2未満	凶作
1未満	大凶作



【ブナの結実状況の調査と判定】

○ 秋に結実状況を目視で調査し、開花時と同様の手法で豊凶を判定します。

2 最近3カ年の開花時の結実予測並びに結実結果は、以下のとおりです。

注：（ ）は豊凶指数

年度 県名	27年度		28年度		29年度	
	開花時	結実時	開花時	結実時	開花時	結実時
青森県	並作(2.8)	並作(2.0)	凶作(1.4)	大凶作(0.5)	並作(2.0)	凶作(1.2)
岩手県	豊作(4.0)	豊作(4.2)	大凶作(0.3)	大凶作(0.045)	凶作(1.4)	凶作(1.2)
宮城県	並作(3.3)	並作(3.4)	大凶作(0.5)	大凶作(0.0)	大凶作(0.7)	大凶作(0.7)
秋田県	並作(2.4)	凶作(1.8)	大凶作(0.5)	大凶作(0.1)	凶作(1.0)	大凶作(0.7)
山形県	並作(3.4)	豊作(3.5)	大凶作(0.7)	大凶作(0.1)	大凶作(0.9)	大凶作(0.4)

これまでの調査結果は、東北森林管理局ホームページをご参照下さい。

(<http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/sidou/buna.html>)

注：1) 本調査は平成

2) 豊凶指数 1.0 未満は、調査地点の一部で開花又は結実が見られる場合が多くあります。このため、より適切に正確を期するため、平成29年度から豊凶区分の「皆無」を「大凶作」に変更しました。